

3/23 中部メイカンと協定

食品総合卸の株式会社中部メイカンと『災害時における一時避難所としての使用に関する協定』を締結しました。

この協定により、安八物流センターの敷地一部を地震や洪水などの災害時に避難所として利用できるようになりました。安八物流センターにはガス発電機が整備されており、停電時でも電気を使うことができます。

小寺仁康社長は「地域の皆さまあつての会社です。災害が発生しないのが一番ですが、有事の際に少しでも町民の方の役に立てればと思ひ協定を結ばせていただきました」とあいさつされました。

中部メイカンは『災害救助物資の緊急調達等に関する協定』を2018年に締結しており、災害時に関する協定は2例目になります。

また、この日は、災害備蓄品としてレトルトカレー600食と、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休校により、日中を放課後児童クラブで過ごす児童の昼食に助六寿司200食を頂きました。お寿司を食べた児童たちは「おいしい！お寿司大好き！」と喜びながら、口いっぱいにはおぼっていました。

保護者の方々は朝お弁当を作ってから放課後児童クラブに子どもを送っているため「1日でも負担軽減になりありがたいです」という声がありました。



▲小寺社長と堀町長



▲名森教室で助六寿司を食べる児童たち

4/3 安八町をクリーンに

ゴミの不法投棄防止のため、町内を巡回する「クリーンパトロール隊」の出発式が役場で行われました。

クリーンパトロール隊は、町内の景観保全のため2014年度に結成されました。隊員の皆さんは、毎週月曜日に2人1組で不法投棄防止のため町内をパトロールしています。

堀町長は「皆様のご尽力のおかげで町の環境がきれいに保たれています。交通事故にはくれぐれも気を付けて頑張ってください。今後ご協力をお願いします。」とあいさつされました。



▲クリーンパトロール隊と堀町長



最優秀賞 「百梅園探訪」

安八百梅園フォトコンテスト

安八百梅園で開催された梅まつりを対象にした『第22回安八百梅園フォトコンテスト』の審査が行われ、次の作品が入賞されました。(敬称略)

最優秀賞	「百梅園探訪」	高橋 雄治 (岐阜市)
優 秀 賞	「撮影会」	佐竹 昇 (小牧市)
	「梅照らす朝日」	河村 力 (瑞穂市)
入 賞	「白梅と鳥」	渡邊 道雄 (各務原市)
	「観梅行列」	金森 和恵 (大垣市)
	「ど根性梅」	奥田 忠良 (安八町)